

2016
Vol.24

ikeco

“住む人が主役の家づくり”に、もっとファンを！



— 脱・塩ビクロスで室内環境を改善 —

ドイツ製 ウッドチップ壁紙&リボス デュブロン仕上げ

暮らしに合わせて
色彩をコーディネートする

We Love Natural Life!

福島県会津若松市 | 若松第二幼稚園
星の子ランド

日本のスタンダード ドイツのスタンダード

日本の内装仕上げ材と言えば、塩化ビニル製壁紙（以下塩ビクロス）です。日本における塩ビクロスの年間生産量はなんと約6億㎡。しかも、そのうち約7割にあたる4億㎡の塩ビクロスは張り替え需要によるものです。張り替えによる古い塩ビクロスはリサイクルかそのまま廃棄されています。しかし、リサイクルでの処理能力はまだまだ低いため、毎年およそ4億㎡近い膨大なゴミが廃棄されていることとなります。

環境先進国ドイツをはじめとする欧州の壁紙は、紙系壁紙かフリース壁紙がスタンダードです。中でも紙系クロスの歴史は古く揮発性有機化合物（VOC）の発生や環境リスクの危険性が無いため、今でもドイツではスタンダードの壁紙として人気があります。



もともと園内の築山にあった槐（エンジュ）の木。今では、「星の子ランド」のシンボルツリーとして子ども達を見守っています。



子ども達の手が届く所まで腰壁、壁面及び天井部にはオガファーザーNEWにリボス デュブロンを塗装しています。

日本の塩ビクロスは下地の目隠し的な役割が大きいです。欧州では、住まい手の安全性・快適性・環境への配慮が第一に考えられています。弊社が取り扱うドイツ製 ウッドチップ壁紙 オガファーザーNEWは、間伐材で出たウッドチップと新聞紙の再生紙でできたエコロジー壁紙です。安全性と透湿性に優れ、室内の環境を整えてくれるエコロジーで且つ優れたもの。住まう人の健康と、“ゴミを出さない”環境負荷を考えたエコロジーをまず『壁紙』からはじめてみませんか？

今回は、ドイツ製 ウッドチップ壁紙 オガファーザーNEW & リボス自然塗料 デュブロン塗装で仕上げた2つの事例をご紹介します。



クラスごとにアクセントカラーを変えて
(上)410 URA 111グリーン
(下)410 URA 051ベルシャレッド



無垢の床は、柔らかな質感で、素足で歩いてもほのかな温もりを感じることができます。



丸い換気口の淡いブルー色と合うように配色デュブロン顔料となるウラは、配合する量はお好みで調整でき、異なる色を混ぜてオリジナルの色をつくることもできます。

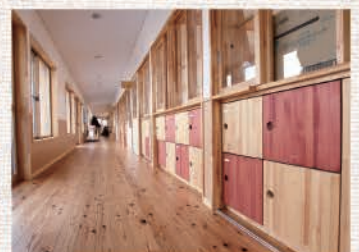
笑顔あふれる健やかな空間

福島県内において、最も古く123年の歴史ある私立幼稚園「若松第二幼稚園」の敷地内に、昨年の9月に1・2歳児の認定こども園として「星の子ランド」が建設されました。小さな子どもが健やかに安全で元気に過ごす場として、室内・外壁にも無垢の木材が多用された木造平屋の建物です。もともと敷地内にあった桜の木と築山の景観を新しい園舎のイメージとなるように建設されました。建設に伴って伐採された桜の木を園児たちのベンチへ、築山にあった槐(エンジュ)の木は園のシンボルツリーへと、新しい園舎へ受け継がれ子ども達を楽しませています。

安心して子ども達の為に

園舎の内装の木質化を進めるにあたって課題となるのが「内装制限」の問題です。木材を多く使用する建築では大きな課題でもあります。オガファーザーNEWとリボス デュブロンはそれぞれ不燃認定を取得しているので不燃認定下地の仕上げにご使用頂けます。また、どちらも自然由来のものからできているので無垢との相性もとってもいいんです。

オガファーザーとリボスの採用にあたっては、「子ども達にも安心して使えるものそして、ビニールクロス等の化学物質のリスクをできるだけ少なくしたかった。」と設計士 平野さん。室内で長い時間を過ごす園舎だからこそ、健康で快適に過ごせることを第一に考えられています。



INTERVIEW

学校法人 若松幼稚園
若松第二幼稚園 園長 上嶋 啓子

【設計】

桃李社都市建築研究所 秋月 直道
有限会社 設計工房 代表 平野 洋一郎



We Love Natural Life!

神奈川県横浜市 | 神崎 家匠部



神奈川県横浜山手の注文住宅を手掛ける家匠 神崎。住まい手の声にならないライフスタイルを汲み取り、シンプルでありながら細部にまでこだわり、住まう人が快適で、家族が寄り添い幸せを育むような家づくりを手掛けています。家づくりにおいて本当のお付き合いは家を建ててからの言葉通り、施主OBとの繋がりはアフターサポートを通して大切にされています。

そんな家匠 神崎で4年前に家を建てられたS様。オガファーマーNEW&デュブロンで、自分たちの暮らしに合うようにコーディネートされ、色彩豊かに表現されています。

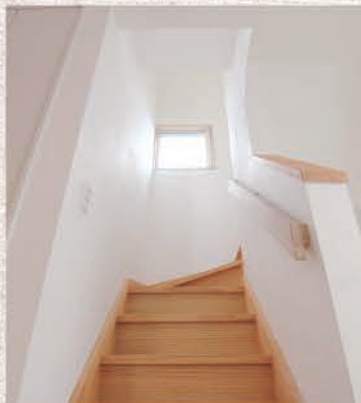
出来上がった時以上の愛着

オガファーマーNEWは塗装用の専用下地です。塗装せず素地のまま貼れることもあるのですが、塗装することで壁をデザインでき、漆喰のような質感が生まれます。S様のお宅も無塗装のまま引渡して頂いたそう。自分たちの暮らしに合わせて色を選び、天井・壁すべてを家族や仲間たちと一緒に塗装されました。

家づくりは、引き渡しが終われば完成ではありません。そこから家族たちで育む家づくりがスタートするのです。家族と一緒に手を加え、仲間たちとの思い出が溶け込み、「天井は結構大変だった…」とその時の苦労したストーリーも、家が出来上がった時以上に、より一層わが家への愛着や思い入れを強くします。そうした家への愛着が増すと、床へのワックス掛けや、汚れてしまった時・傷が出来てしまった時も、まずは自分たちでメンテナンスをしようという気持ちにさせてくれますよね。

インテリアの質を高める色彩

S様のインテリアづくりは、奥さまの頭の中にあるイメージをカタチにすることからはじまりました。家族が集まるリビングの壁は暗くなり過ぎない落ち着いた配色で濃い茶系のソファをコーディネート。リラックスでき疲れを癒す主寝室の壁は白色の壁をベースに、壁の一面だけはシックで落ち着いた色をアクセントカラーに。また、2階の子ども部屋も、白色を基調に明るいトーンの配色にと、暮らし方に合わせたカラーをコーディネートされ、雑貨の飾り付けや色の組み合わせがとても素敵。聞けばご夫婦とも北欧家具・雑貨を取り扱うIKEAが勤務先だそうです。欧州や北欧のインテリアの知識も豊富で、住まい方に合わせたカラーの選び方や、カーペンターといった専門的な職務もあり、DIYからインテリアのトータルコーディネートまで得意とされています。



Stairs

やわらかな光が当たる廊下や階段は白(無着色)をベースに。陽射しが差し込んでできる陰影はまるで塗り壁のよう。



2F Living room

リビングの壁には天然褐色系の少し明るく落ち着いた色。いつでも家族が近くに感じられるように、リビングの隣には、子どもたちの学習机を配置。



2F Master bedroom

壁一面のアクセントカラーに濃い色を入れることで、シックで落ち着いた空間に。



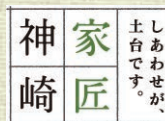
3F Children's room

子ども部屋となる奥の壁には、部屋がパッと明るく感じられる黄土色系の色をアクセントカラーに。



家匠 神崎の家のスタイルは、自然素材にこだわり、無駄を削ぎ落とした機能美あるデザインが特徴。時が流れ、味わいが増し、どの時代の人が見ても美しくカッコイイと思える住宅が根底にあります。永く住み継ぐための家づくりは、性能は元より自然素材とデザイン+住まい手のしあわせによって完成します。

代表取締役 神崎 政昭



有限会社 神崎 家匠部
〒231-0849

神奈川県横浜市中区麦田町3-90

TEL 045-624-0589

<http://www.kanzaki-ltd.com/>

掲載雑誌紹介

Come home! Vol.43

(主婦と生活社)

限られた土地でも、できるだけ広く感じられる家で
のびのび暮らしたい----

吹き抜けと高天井の解放感。家族との距離も近づいて会話もますますはずみます。
そんな夢をかなえた、こだわりの住まいがご紹介されています。

【設計・施工】
ナチュラルホーム

岐阜県羽島市福寿町平方9-39

URL <http://www.nature-home.co.jp>

ライフスタイル誌
2月20日
発売



建築知識ビルダーズ

(エクスナレッジ)



専門情報誌
2月27日
発売



日経ホームビルダー

(日経BP社)



専門情報誌
3月22日
発売



ドイツ フ라운ホーファー建築物理研究所から講師を招き、今年1月に開催した、「Big Seminar 2016」の開催レポートが掲載されました。

イベント情報

持続可能な環境共生のある暮らしと、ドイツの最新
エコロジー建築の旅

第20回 ドイツ
エコバウ建築ツアー2016

Eco-bau Tour 2016 Hamburg & Berlin in Germany
2016.9.11(SUN)ー 9.19(MON)

今回、ツアー開催 20回目を迎えるエコバウ建築ツアーは、ドイツ北部 持続可能な発展をテーマに掲げ、再開発が進むハンブルクから旅をはじめ、歴史とモダン建築が共存する東ドイツ ベルリンへとツアーを進めます。パウビオロジーの観点から木材やレンガなど、持続可能な部材を多用しながら、近代のパッシブ基準をクリアする建築の視察。エコロジカルな取り組みでコミュニティ活動を続ける住民とのふれあいから、後世に残すべき建築のあり方を感じ、これから進むべき日本の家づくりの姿をみつけていただきます。

早期申込締切
2016
5/31(火)

ツアー料金が
お得!

Tour Point BAUHAUS、木造プラスエネルギー建築、リボス社など

志を共にする仲間達と一緒に、建築からはじまるエコロジーを体感する旅へ。



新商品!

オガファザーNEW スムーズ
住まいと環境を考えたドイツ製エコロジー壁紙

天然セルロースを織り交ぜた塗装用のフリース壁紙です。透湿性に優れ、室内を快適な湿度にコントロールします。PVC(ポリ塩化ビニル)を一切含んでいないので廃棄や火災などのもしもの時にも安心。凹凸のないフラットな仕上がりは、いろんな部屋のタイプに合わせて頂けます。また、汚れたら水性塗料「デュブロン(No.400)」(リボス社製)で何度も塗り替えできるので、貼り替えのコストを省くことができる、ゴミの出ないエコロジーな壁紙です。

サイズ : 1m×25m 施工面積 : 25㎡/巻

用途 : 内装壁・天井用壁紙(塗装用下地)

全成分 : 天然セルロース・ポリエステル繊維・補強材・寸法安定剤



この情報誌に関するお問い合わせ
資料・サンプル請求は

株式会社
iskeda イケダコーポレーション

0120-544-453

仙台・東京・名古屋・大阪・福岡

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F

TEL.06-6452-9377 FAX.06-6452-9378

〒104-0045 東京都中央区築地7丁目10-2 築地小川ビル4F

TEL.03-3544-4453 FAX.03-3544-4450

<http://www.iskcorp.com>

E-mail info@iskcorp.com

